

平成30年5月24日

参議院議長 伊達 忠一 殿

森友学園・加計学園問題に対する国会対応についての申し入れ

国民民主党・新緑風会
国会対策委員長 舟山 康江
国会対策委員長代理 磯崎 哲史

森友学園・加計学園問題は、立法府と行政府の信頼関係の根本を揺るがす重大な問題であり、またこれらの問題が国民の政治や行政への不信を招いていることは、論を俟たない。

森友学園問題に関して、財務省組織ぐるみで行われた虚偽答弁と情報隠蔽、公文書改ざんは、国権の最高機関の権威を踏みにじる暴挙であり、断じて看過できない。また加計学園問題に関して、安倍総理や元秘書官らの不誠実な国会答弁を理由として、国家戦略特区選定過程での公平性や透明性の確保及び選定理由への疑念がいまだに解消されていない。

国民の信頼を回復するためには、これら問題の真相を究明しなければならない。そのために国会として関係委員会等での議論が続けられているが、その一方で我が国内外に山積する喫緊の課題への対応も急務である。そこで、次のとおり提案する。

- 本院に「森友学園・加計学園問題に関する調査特別委員会」を設置する。
- または
- 予算委員会等に「森友学園・加計学園問題に関する調査小委員会」を設置する。